

# 第3回シンポジウム 実証実験WG 活動報告

**IA** *japan*

2016年3月3日

一般財団法人 インターネット協会

IoT推進委員会

実証実験WG 座長 真野 浩

- IoTの普及により顕在化するビジネスユースケースを、インターネット協会会員の持つ社会リソースと相互協力のもと、社会実験を通じて、その有効性を実証する。
- 実証実験による知験をもとに、IoTビジネスのベストプラクティス、ホワイトペーパーを取りまとめ、広く会員各位のビジネス創出を推進する。

- 実証実験 WGでは、以下の活動により推進する。
- 共同実験プロジェクト
  - WGメンバーより実証実験計画を公募し、会員による実証実験を行う。
  - 実証実験結果は、報告書として取りまとめる。
- アイデアソン・ハッカソン
  - 実証実験及びその結果を用いたアイデアソン・ハッカソンを実施する。
- 国際標準化
  - 実証実験結果をもとに、国際標準化への寄与を行う。

# メンバー紹介



- 会員(順不同)
  - エブリセンスジャパン株式会社
  - 株式会社ブロードバンドタワー
  - 日本アンテナ株式会社
  - 株式会社インテック
  - 日本インターネットエクスチェンジ株式会社
  - 高砂熱学工業株式会社
  - 富士ゼロックス株式会社
  - 株式会社LIXIL
  - インフォコム株式会社
  - Canonical Group Ltd.
  - KCCSモバイルエンジニアリング株式会社
  - 株式会社リコー
  - EMCジャパン株式会社
  - 株式会社DTS
  - 株式会社インターネット総合研究所
  - Trillium株式会社

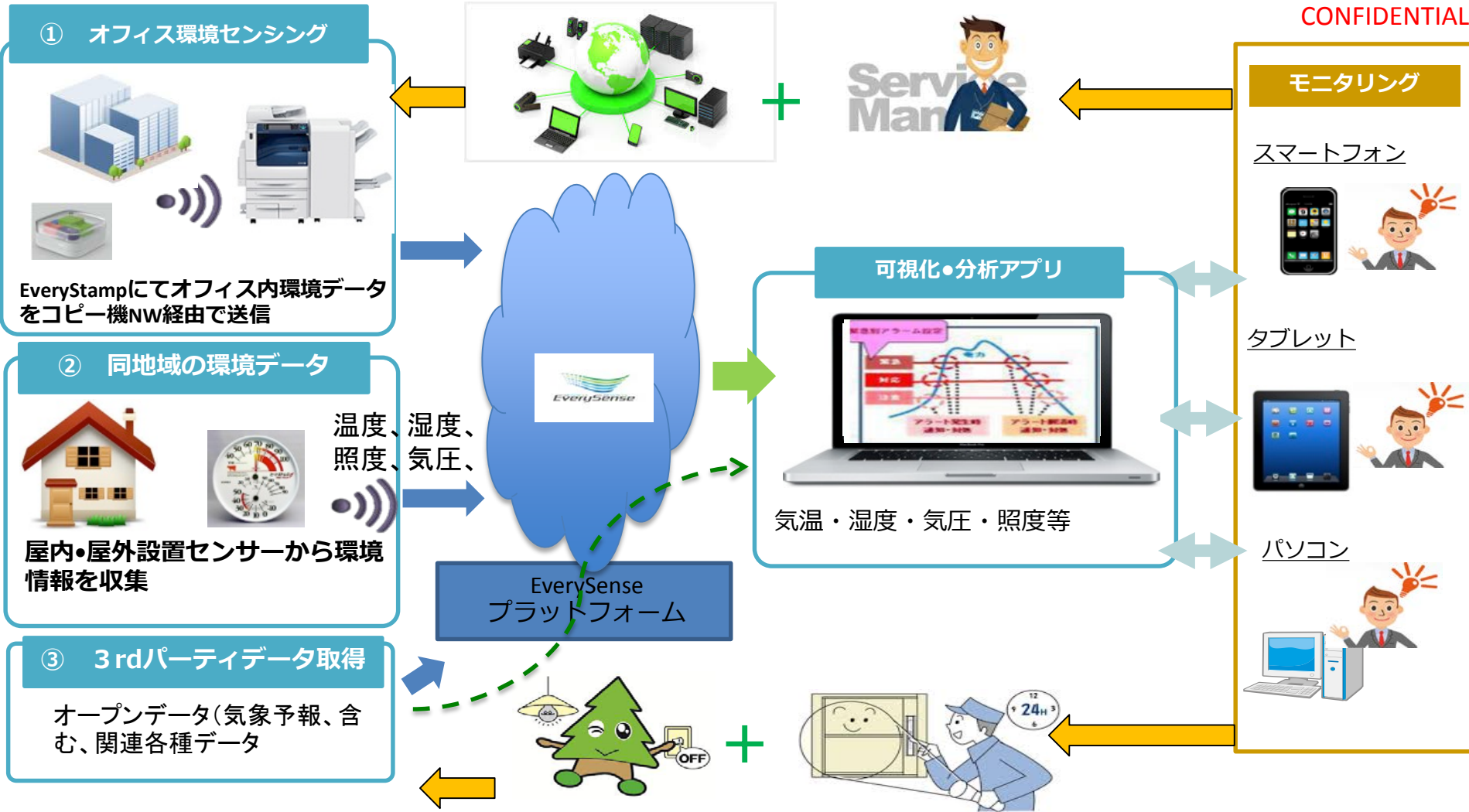
## オブザーバー

経済産業省 商務情報政策局 情報経済課  
総務省 情報通信国際戦略局 通信規格課  
iOS コンソーシアム

- 2015/8/                    第一回会合
- 2015/9/4                シンポジウム
- 2015/11                 第二回会合
- 2015/12                シンポジウム & セミナー
- 2015/01                第三回会合
- 2015/02                第四回会合

# 第1号採択実証実験 概要

CONFIDENTIAL



- 以下の施設とセンサーによる職環境データの取得と活用の実証を行う。

	実施場所	使用センサー
1.	高砂熱学工業 横浜事業所	CO2センサーおよび EveryStamp 40台 (温度・湿度・気圧・照度・紫外線・音・人感)
2.	富士ゼロックス 横浜研究所	電力センサ、CO2センサ、人感センサー EveryStamp 25台 (温度・湿度・気圧・照度・紫外線・音・人感)
3.	リコー 海老名事業所	EveryStamp 1台 (温度・湿度・気圧・照度・紫外線・音・人感) 電力センサー(検討中)

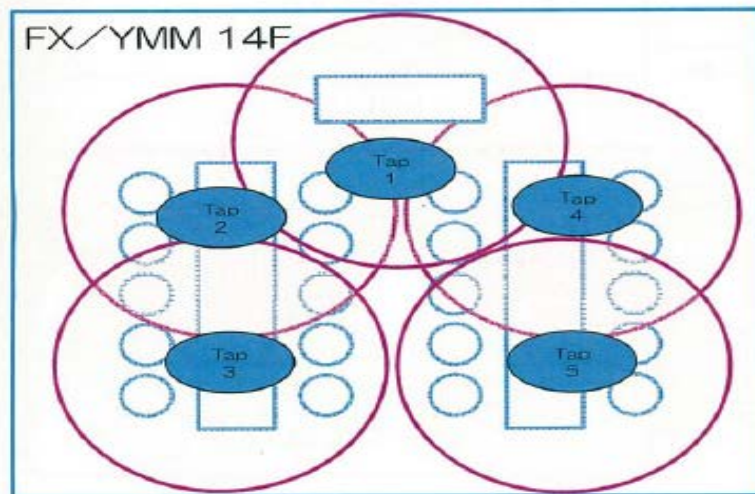
# 実証実験環境の詳細

Fuji Xerox Internal Use Only

発行範囲: オールFX  
想定期間: 2年  
作成責任者: 〇〇部 〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇  
作成日: 2014年〇〇月〇〇日

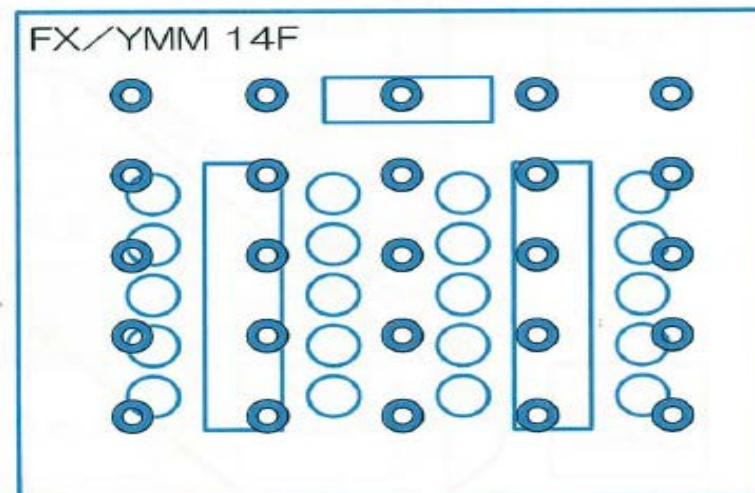
## 設計前提

VoiceTrap



従業員20名、計測ポイント (TAP)5箇所  
バッジ 20個 ⇒ 移動  
TAP 5組 ⇒ 固定

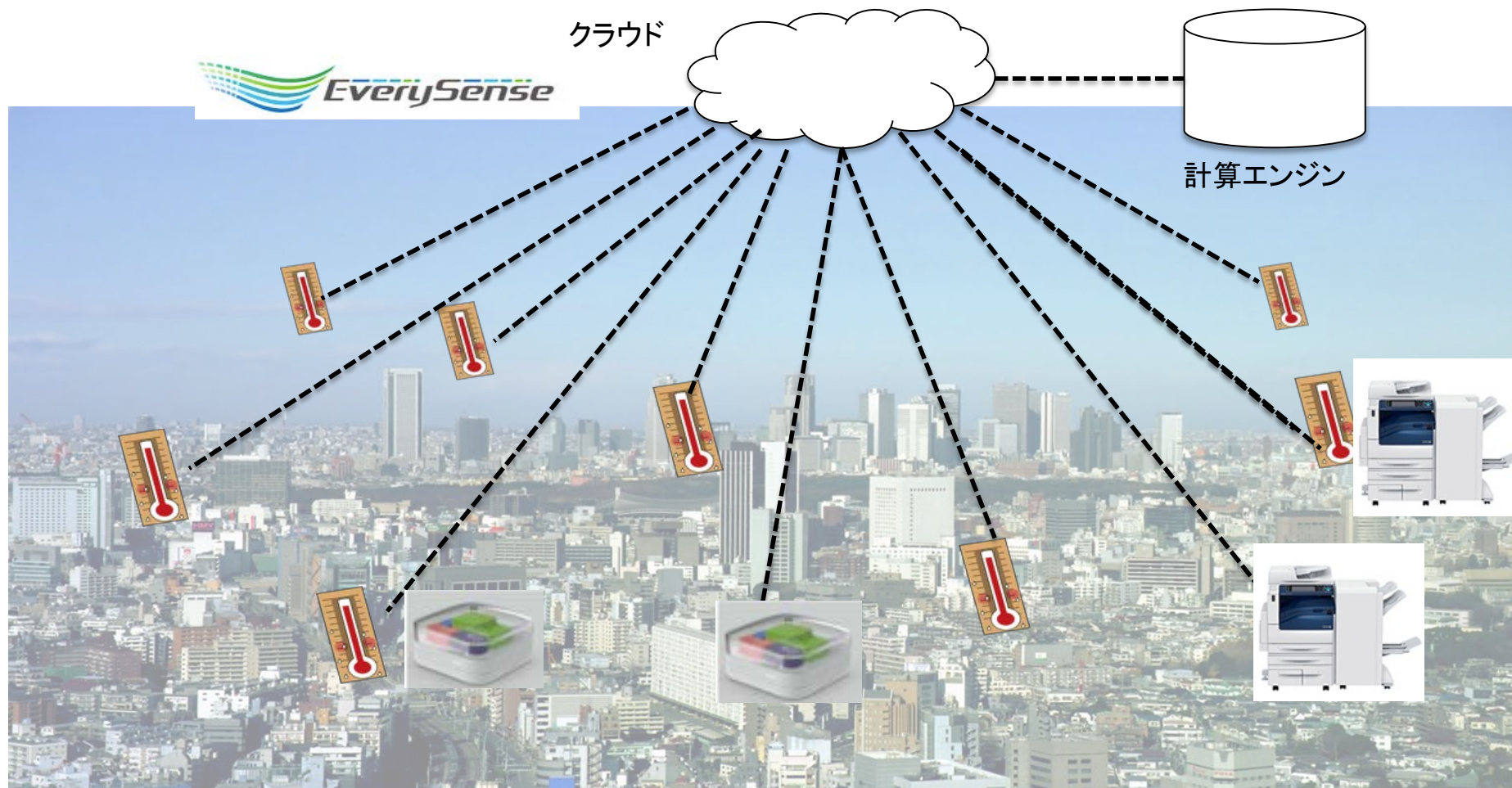
Every Stamp



計測ポイント25箇所  
EveryStamp 25個  
計測データ: 温度、湿度、照度



# 成果展開事例 クラウド型のスマートな温度計



# 温度計からはこんな声が聞こえる

- 1度温度を下げるだけで10%の省エネ効果あります。  
お金にすると\* \*円！！
- 外はもう暖かいので、暖房はいらないですよ！
- みんなの部屋より暑いよ！

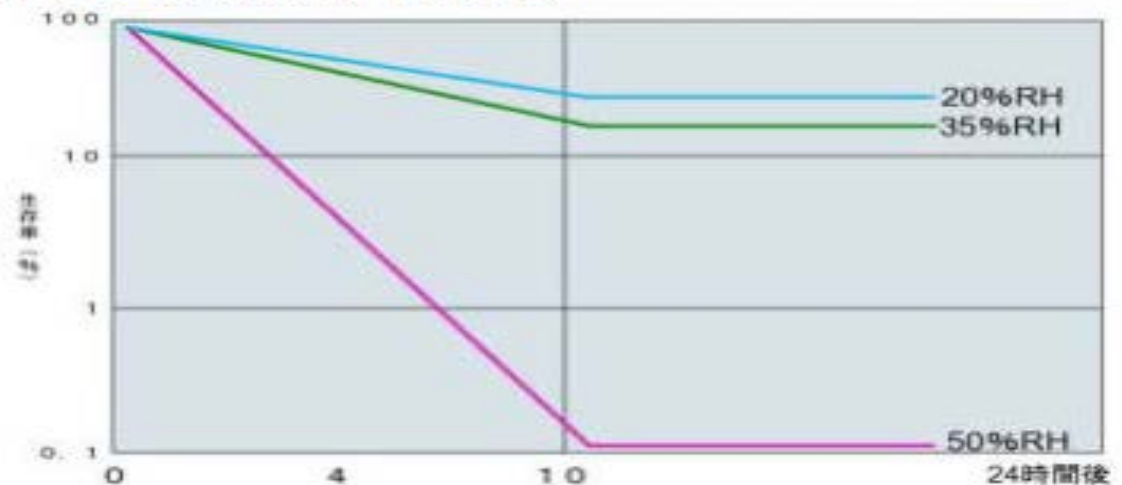


- 省エネ
- 病気: 熱中症、インフルエンザ
- 健康: 乾燥肌・喉・ドライアイ
- カビ・ダニ

## インフルエンザ

ウイルスは、湿度50%以上で激減。

相対湿度とインフルエンザウイルス生存率との相関



# PIOT (Plugfesta for IoT)

- 日本学術振興会産学協力研究委員会インターネット技術第163委員会のプロジェクトへの共同参加し、産学連携による広域実証を展開を検討



## 背景

- IoTデバイス
- ビックデータ活用

## 情報流通への課題

- 相互接続性の欠如
- 不透明なプライバシー
- ベストプラクティスの欠如

## 実証すべき解決技術

- 参加型プラットフォーム
- 相互接続性
- プライバシー保護

## 実施体制

- IA-Japan
- ITRC
- WIDE
- 関係官庁

## 成果展開

- 情報流通における安心・安全指針の確立
- 情報流通ビジネスの創出
- 国際標準化のリード
- マネタイズモデルの創出

*IA japan*